



ごしょみしょうがっこう
御所見小学校

めいじ ねん らいねん ねん しゅうねん むか
明治25年にでき、来年の2011年には120周年を迎えます。そんな
れきし ごしょみしょうがっこう がっこうじまん い き ひゃくしゅうねん うし
歴史ある御所見小学校の学校自慢と云えば、☆いちぢょうの木☆百周年の牛
ちよぞう こてまかつどう さか しぜん かんきょう こうしゃ
の彫像☆鼓笛活動が盛ん☆自然あふれる環境☆校舎がきれいで
たいやうこうはつでん あ
太陽光発電もある、などが挙げられます。

こんかい しない とく しぜん おお のこ
今回は、市内でも特に自然が多く残る
ほくぶ ごしょみしょうがっこう しょうかい
北部の御所見小学校を紹介するわ



こうてい ま なか き
校庭の真ん中に木があるよ。
おお き
大きないちょうの木だ！！



いちょうの木の紹介

う 植えられた年ははっきりわかりませんが、めいじ なか しょうかい 中ごろということは分かっています。
ですから、じゅれい やく 樹齢は約130年ぐらいだと思われます。げんざい こうてい ま なか なん 現在、校庭の真ん中にあり、何で
こんなところに？とかん 感じられますが、むかし もくぞうこうしゃ 昔は木造校舎がいちょうの木のそばにあったので、じゃま
ではなかったのです。



はる
春



なつ
夏



ふゆ
冬

3年生のいちょうの木の詩

がっこう わたしの学校のシンボルはいちょうの木。

みんなの心がいやされる。

きれいなきれいないちょうの^は葉っぱ。

^{ごしょみ}
御所見でいちばんかがやいている。

^{ねんじょ}
3年女子

^{おお} ^ね ^{なが}
大きな根を長くて、

^{がっこう} ^{なか}
学校のまん中にたっている。

^は
みどりの葉をかがやかせて、

^{そら} ^み
空をずっと見あげてる。

^{つく}
これはしぜんの作ったおくりもの。

^{ねんじょ}
3年女子

^{ねんせい} ^{ねんせい} ^き ^{たんか} ^{はいく} 5年生・6年生のいちょうの木の短歌・俳句

^{ごしょみ} ^こ ^{げんき} ^{あそ} ^{えがお} ^{ねんじょ}
● 御所見の子 元気いっぱい遊んでる みんなの笑顔でいちょうもにっこり 6年女子

^{あつ} ^{なつ} ^{した} ^{やす} ^{しぜん} ^{きも} ^{ねんじょ}
● 暑い夏 いちょうの下でひと休み 自然のすずしさ気持ちいい 6年女子

^き ^{ごしょみ} ^き ^{ねんだんし}
● でっかい木 御所見のめじるし いちょうの木 5年男子

^き ^{ねんじょ}
● いちょうの木 いつもみんなに ごあいさつ 5年女子

^{ひゃくねん} ^き ^{ねんじょ}
● 百年も こどもをみまもる いちょうの木 5年女子

^き ^{きせつ} ^{いろ} ^{ねんじょ}
● いちょうの木 季節かわると 色かわる 6年女子

^{おお} ^{ねんじょ}
● まんなかの 大きないちょう たくましい 6年女子

^{とき} ^{ねんだんし}
● 時をへて いまなおあおし いちょうかな 5年男子

^き ^{ながい} ^{ねんだんし}
● いちょうの木 みんなといっしょに 長生きだ 5年男子

^{しよんかしゆうとう} ^{みまも} ^{ごしょみしよ} ^{ごしょみ}
春夏秋冬いつもこどもたちを見守ってくれている 御所見小のシンボルであり、御所見のランドマークです。



そつぎよしき
卒業式



いちねんせい むか かい
一年生を迎える会



うんどうかい
運動会



おおき さい
大きくて、たくましいね！もう100歳をこえているけど、
げんき
まだまだ元気！

ごしょみしょうそうりつひゃくしゅうねんきねん うし くす き 御所見小創立百周年記念の牛と楠の木

こうてい すみ おお うし そう へいせい ねん しゅうねんきねんぎよしき おこな
校庭の隅に、大きな牛の像があります。これは平成4年に100周年記念行事を行っ
たとき、その記念モニュメントとして野口裕史氏(多摩美術大学教授)制作の大きな牛の彫像
が設置されたもので、題名は「大地に跳べ」です。野口氏によると、子ども達を優しく包み
込む大地を親しみのある大きくおらかな牛で表し、そして子ども達が大地を跳び回り
大地からエネルギーをもらい受け、その目標に向かって協力し合う姿を表現しようとした
とのこと。

となり おな ひゃくしゅうねんきねん くす き う どうじ
そのすぐ隣には、同じく百周年記念として、楠の木が植えられています。これは当時の
ピーティーエー おく おお そだ
P T Aから贈られたものです。こちらも大きく育っています。



こてきかっどう 鼓笛活動



こてきかっどう ねんせいぜんいん おこな かつどう ば ちようかい たいじょうじ えんそう
鼓笛活動は、6年生全員で行っています。活動の場は、朝会の退場時の演奏や

うんどうかい にゅうじょうじ えんそう あき こうみんかんまつ しゅつえん こてきたい たいこ
運動会の入場時の演奏、それから秋の公民館祭りへの出演です。鼓笛隊は太鼓など

がっき こたい こうせい
の楽器の鼓隊と、リコーダーから構成されています。

ねんせい さくぶん 6年生の作文から

わたし きょりぐ なに な す こたい わたしじしん
私はみんなで協力して何かを成すのが好きです。だから鼓隊に入り、私自身を

いちばんい ちよせん おも うで
一番生かせそうなアコーディオンに挑戦してみることにしました。アコーディオンは重いし、腕を

つか たいへん
たくさん使うので大変ですが、おもしろいです。

まいにち こたい あつ れんしゅう いま わたし たの こたい あ
毎日、鼓隊が 集まって 練習するのが、今の 私の 楽しみです。なぜなら、鼓隊で 合わ
せられるぐらい 練習しておけば、一人で 練習するより、上手くなれる 気がするからです。例
えば、一人で 練習している 時に 間違えてもあまり 印象に残りません。でも、鼓隊で 合わせ
ているときに 間違えると、深く 印象に残るので、次にひくときに 間違えないようにしようと
意識できます。これからも、毎日たくさん 練習していろいろとアレンジできると 嬉しいです。そし
て、運動会などの 場所でも 自信をもってひけるような 鼓隊のメンバーの 一人となれるようにが
んばります。

ねんじょ
6年女子

こたい わたし たんとう おも か
鼓笛で 私の 担当がベルリラになるまでの 思ったことを 書きます。
わたし えんそう おも まえ ねんせい えんそう
私がベルリラを 演奏しようと思ったかという、前の6年生がベルリラを 演奏しているの
み 見て、ベルリラの 形、音色にひかれたからです。朝会で前の6年生が 演奏しているの
しゅうちゅう き てっきん たか おと
を 集中して聞いていたら、鉄琴みたいな 高い「コーン」というきれいな 音がきこえてきて、そ
のおと ところ み きいろ いかざい かぜ ぎんいろ ほんたい
の音がした 所を 見てみたら、黄色い糸飾りが、風になびいていて、銀色の 本体がキラッ
ひか みて わたし がっき
と 光っていました。それを見たときに、私は「わあ、あんなにすごい 楽器あるんだ。あの 楽器
ぜったいえんそう おも とき わたし
を 絶対演奏しよう。」と思いました。その時から、ベルリラは 私のあこがれになったのです。

つぎ ねんせい おと かな
これからは、次の6年生が、ベルリラにあこがれをもってくれるように、きれいな 音を 奏でて
いきたいと思います。

ねんじょ
6年女子

わたし ねんせい お しきじょう ごぶん に
私は5年生の 終わりごろ、きびしいオーディションをうけて 指揮杖になりました。五分の二
の 確率でしか 合格できないので、落ちるかと思っていたけれど、名前をよばれて 受かったとき
は、とっとうれしかったです。

オーディションをうかった次は、きびしい練習が待っていました。二十分休みはほとんど練習で、きびしいけれど、わからないところは先生がていねいにやさしく教えてくれました。練習をしていると、だんだん練習が楽しくなってきました。サザンメドレーをやることになり、楽譜をおぼえるのは大変だったけれど、練習したらすぐにおぼえられました。

アコーディオンのメロディーは、とてもきれいです。小だいこのリズムカルな音は、ビシッと決まってカッコいいです。ベルリラのきれいな音は、なんだか妖精がおどっているみたいでおもしろく、大だいこと中だいは、ドンドンドン、と楽しい音です。そしてみんなが、いつも4拍目で右足を上げて地面をおもいっきりける音は、すごくすごくカッコいいです。

わたしのじまは鼓笛隊です。そして私のじまの鼓笛隊は、御所見小学校のじまです。

ねんじょ
6年女子

まいにおやすみ時間も使って練習してるんだって



すおやこ
プールに住みついたカモの親子



はるまんかいざら
春には満開の桜

ごしょみしょう こ めく かんきょう げんき あそ
御所見小の子は、恵まれた環境で元気いっぱい遊んでいるんだね

